

体感安全教育(1/2)

1. 製造業における体感安全教育項目の各分野の特徴

- ①. 「1.労働災害」に関する各項目については、各分野とも必要性が特に高い。
- ②. 「2.運転・設備トラブル」に関する各項目については、素材、化学では必要としているが、金属では団体によりその必要性は異なる。また、組立では必要としていない。
- ③. 「3.火災・爆発」に関する各項目については、各分野とも必要性は高い。
- ④. 「4.運転体験」に関する各項目については、素材、化学では必要としているが、金属では団体によりその必要性は異なる。また、組立では必要としていない。
- ⑤. 「5.防災」に関する各項目については、各分野とも必要性が高い。しかし、金属の団体の中には必ずしも高くないところもある。

体感安全教育(2/2)

2. 体感安全教育項目の各階層別の特徴

- ①. 「防災」については、特に地震・津波・避難の項目を、経営層以下の各階層で、体感させているところが多い。
- ②. 「労働災害」、「火災爆発」については、事業所長・工場長以下の各階層で、体感させているところが比較的多い。
- ③. 「運転・設備トラブル」、「運転体験」については、部課長以下の各階層で、体感させているところが比較的多い。